

今年度から採用候補者名簿の有効期間を1年から5年（警察行政は2年）に延長。入庁前に大学院進学や留学等の多様な選択が可能になります。

また、社会福祉（心理コース）の資格要件を拡充。より多くの方に受験いただけるようになりました。

技術・専門職は教養試験の対策不要。「土木」「建築」「電気」は高等専門学校又は短期大学を卒業（卒業見込み含む）の方も受験いただけます。

令和8年度鳥取県職員採用試験（大学卒業程度：夏試験）

◆事務（一般コース、総合分野コース）、技術・専門職、警察行政 受 験 案 内

◆鳥取県人事委員会◆ 〒680-8570 鳥取市東町一丁目271 鳥取県庁第二庁舎7階
電話(0857)26-7553 FAX(0857)26-8119 インターネット<https://www.pref.tottori.lg.jp/jinji/>

1 受付期間、試験日、試験会場、第1次試験合格者・採用候補者発表日

受付期間	【インターネット】 令和8年3月2日（月）午前9時～5月14日（木）午後5時 ◎原則鳥取県の電子申請サービスによる申込みとなります。 ◎申込みが完了すると「申込完了通知メール」が送信されます。期間内に申込みが完了しないものは受け付けられませんので、必ず確認してください。 ※申込み手続きは余裕を持って早めに行ってください。 「9 受験申込手続」（8ページ）をご確認ください。 受付期間終了直前はアクセスが集中しシステムの操作がしにくくなったり、システムメンテナンス等により急遽システムが使用できなくなることがありますのでご注意ください。
第1次試験	6月21日（日） 【事務、警察行政】 ◎開場時刻 8：20 ◎試験開始時刻 8：40 ◎試験終了予定時刻 14：35（警察行政） 17：00（事務） 【技術・専門職】 ◎開場時刻 12：55 ◎試験開始時刻 13：15 ◎試験終了予定時刻 17：45 [試験会場] ※申込状況等により変更する場合があります。 鳥取会場：鳥取県庁（鳥取市東町一丁目220） 米子会場：鳥取県西部総合事務所（米子市糺町一丁目160） 東京会場：東京都内 大阪会場：大阪府内 } 決定次第、ホームページ等でお知らせします。 [注意事項] 鳥取県職員採用のホームページに掲載の「自己紹介書」に所定事項を記入し、 第1次試験当日に必ず持参のうえ、提出してください。
第1次試験合格者発表日	7月3日（金）午後2時（予定） ※第1次試験合格者発表については、郵送による通知は行いません。必ず鳥取県職員採用のホームページでご自身の合否、第2次試験の受験日時及び提出書類等を確認してください。
第2次試験	事務、技術・専門職 7月中旬～下旬（予定） [試験会場] 鳥取県庁（鳥取市東町一丁目220） ◎試験は上記期間のうち指定する1日で、日時は別途ホームページ上でお知らせします。 警察行政 7月29日（水）（予定） [試験会場] 鳥取県警察本部（鳥取市東町一丁目271） ◎第2次試験の時間割は別途ホームページ上でお知らせします。
採用候補者発表日	事務、技術・専門職 8月上旬（予定） 警察行政 8月17日（月）（予定）

◆この試験は、5月10日（日）及び6月21日（日）に実施予定の鳥取県職員採用試験（大学卒業程度）の他の職種（全職種）との併願はできません。

※5月10日（日）実施予定の鳥取県警察官採用試験との併願は可能です。

※高等専門学校又は短期大学を卒業（卒業見込みを含む）の方は、上記のほか、この試験と9月に実施予定の鳥取県職員採用試験（高校卒業程度（全職種））との併願はできません。

◆今後、募集職種が追加になる場合があります。募集職種追加の有無、受験申込手続については、4月下旬ごろ鳥取県職員採用のホームページでお知らせします。

◆鳥取県職員採用HP（必ず事前にご確認ください）
<https://www.pref.tottori.lg.jp/jinji/saiyou/>



2 募集職種、採用予定者数、職務内容、主な配属先

区分	職 種		採用予定者数	職 務 内 容	主な配属先	
事務	事務	一般コース	20名程度	各種施策の企画立案と実施、申請に対する許認可、予算の編成・執行、経理、庶務等の事務全般のほか、税の徴収、用地買収の交渉等	本庁、総合事務所、教育委員会事務局、県立学校、公立小中学校等（※警察本部以外の全ての部局）	
		総合分野コース	6名程度			
技術・専門職	社会福祉	福祉コース	5名程度	各種社会福祉行政に関する企画、事業の実施、社会福祉に関する相談・指導等	福祉保健部、子ども家庭部、総合事務所県民福祉局、児童相談所、児童福祉施設等	
		心理コース	4名程度			
	薬剤師	公衆衛生コース		1名程度	環境政策全般に関する企画立案、規制、指導、調査、研究等並びに医薬行政に関する企画・事業の実施、医事・薬事に関する許認可・監視・指導業務等	福祉保健部、生活環境部、総合事務所保健所、総合事務所環境建築局、衛生環境研究所等
		総合化学	環境衛生コース	1名程度		
	食品衛生コース		1名程度			
	保 健 師		1名程度	地域保健行政に関する企画・事業の実施、精神保健・結核・難病等に関する相談支援、感染症や災害等健康危機管理に関する事業の実施等	福祉保健部、子ども家庭部、総合事務所県民福祉局、総合事務所保健所等	
	農 業		6名程度	生産者・農業団体への生産技術の普及活動、就農希望者・農村青年に対する生産技術習得・経営管理能力の向上等のための研修教育、農業生産技術に関する試験研究等	農林水産部、総合事務所農林局、農業試験場、園芸試験場等	
	林 業		4名程度	林業の経営改善・林業技術の改良普及、緑化推進・病虫害防除等の森林保全、県産材の需要拡大、林産物の振興、林道、森林・林業に関する試験研究等	農林水産部、総合事務所農林局、林業試験場等	
	土木	一般コース	12名程度	道路・河川・港湾・砂防・治山・地すべり防止、農業基盤整備、農村地域の生活環境整備等の調査・計画・設計、建設工事の監督、施設の維持・管理等	県土整備部、農林水産部、総合事務所県土整備局、総合事務所農林局、企業局等	
	畜 産		2名程度	家畜・家禽の生産振興、畜産経営の改善・普及指導、草地の造成・改良、畜産物の流通・消費対策、畜産に係る環境対策、家畜・家禽の改良・増殖に関する試験研究等	農林水産部、総合事務所農林局、畜産試験場、中小家畜試験場等	
	建 築		3名程度	建築確認・規制建築物の許認可、建築士及び建築士事務所の指導・監督、街並み・住環境の整備、建築物の耐震診断・耐震改修の推進、県有施設・県営住宅の設計及び工事監理等	総務部、生活環境部、総合事務所環境建築局等	
	電 気		1名程度	県有施設（県立病院や発電所等を含む。）に係る電気設備の設計・工事監理及び保守管理、防災行政無線、防災システム等の運用・保守管理、並びに電気関連行政に関する企画立案等	総務部、危機管理部、総合事務所環境建築局、教育委員会事務局、企業局、中央病院、厚生病院等	
警察行政	警 察 行 政		4名程度	警察業務に関する企画立案や事業実施のほか、予算管理、経理、庶務、広報活動、犯罪統計分析、交通管制、犯罪鑑識、運転免許証の作成や交付等	警察本部、警察署等	

- (注) 1 事務及び土木のコースは、試験内容で分けているものであり、別途募集している大学卒業程度（事務（キャリア総合コース）及び土木（キャリア総合コース））も含め、採用後の職務内容及び配属先に違いはありません。
- 2 技術・専門職（土木を除く）のコースは、専門試験等の分野を示しており、採用後の職務内容及び配属先は表に示しているとおりです。
- 3 土木のみ採用後3年経過するまでは、採用時に希望するエリア内（鳥取県内の東部エリア、中部エリア、西部エリアから選択可能）にある所属に配属します。3年経過後の配属先は他の職員と同様です。
- 4 採用予定者数は、今後の欠員等の状況により変更になる場合があります。
- 5 試験の結果によっては、採用予定者数を増減する場合又は第1次試験合格者なし若しくは採用候補者なしとする場合もあります。
- 6 今後、募集職種が追加になる場合があります。募集職種追加の有無、受験申込手続については、4月下旬ごろ鳥取県職員採用のホームページでお知らせします。
- 7 事務（総合分野コース）は、令和9年度に廃止予定です。

各職種の仕事内容、やりがいなどについて、こちらのホームページでご紹介しています。



事務（キャリア総合コース）、土木（キャリア総合コース）については、こちらをご覧ください。



3 受験資格

(1) 年齢

職種	年齢等
事務 警察行政	次の①、②のいずれかに該当する人 ①平成3年(1991年)4月2日から平成17年(2005年)4月1日までに生まれた人 ②平成17年(2005年)4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学(短期大学を除く。以下「大学」という。)を卒業した人又は令和9年3月31日までに卒業する見込みの人(人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。)
薬剤師 保健師	昭和61年(1986年)4月2日以降に生まれた人
土木 建築 電気	次の①～③のいずれかに該当する人 ①昭和61年(1986年)4月2日から平成17年(2005年)4月1日までに生まれた人 ②平成17年(2005年)4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学(短期大学を除く。以下「大学」という。)を卒業した人又は令和9年3月31日までに卒業する見込みの人(人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。) ③平成17年(2005年)4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等専門学校若しくは短期大学を卒業した人又は令和9年3月31日までに卒業する見込みの人
社会福祉 総合化学 農業 林業 畜産	次の①、②のいずれかに該当する人 ①昭和61年(1986年)4月2日から平成17年(2005年)4月1日までに生まれた人 ②平成17年(2005年)4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学(短期大学を除く。以下「大学」という。)を卒業した人又は令和9年3月31日までに卒業する見込みの人(人事委員会が同等の資格があると認める人を含む。)

※①及び②に該当する人は、9月27日(日)に実施予定の高校卒業程度試験を受験できません。

※③に該当する人は、9月27日(日)に実施予定の高校卒業程度試験との併願はできません。

※薬剤師、保健師については、平成17年(2005年)4月2日以降に生まれた人は9月27日(日)に実施予定の高校卒業程度試験を受験できません。

※詳しくは、鳥取県職員採用のホームページをご覧ください。直接人事委員会事務局へお問い合わせください。

(2) 資格・免許等

職種	必要な資格・免許等
社会福祉 (福祉コース)	社会福祉法第19条第1項各号に規定する社会福祉主事としての任用資格を有する人又は令和9年3月31日までにこの資格を取得する見込みの人
社会福祉 (心理コース)	次のア、イいずれかに該当する人 ア 社会福祉法第19条第1項各号に規定する社会福祉主事としての任用資格を有する人又は令和9年3月31日までにこの資格を取得する見込みの人 イ 大学又は大学院において心理学を専修する学科等を修めて卒業(修了)した人又は令和9年3月31日までに卒業(修了)見込みの人
薬剤師 (公衆衛生コース)	薬剤師法第2条に規定する薬剤師の免許を有する人又は令和9年4月30日までにこの免許を取得する見込みの人 (ただし、第111回(令和8年)以前の薬剤師国家試験の合格者については、令和9年3月31日までにこの免許を取得する見込みの人)
総合化学 (食品衛生コース)	食品衛生法施行令第9条第1項に規定する食品衛生監視員としての任用資格を有する人又は令和9年3月31日までにこの資格を取得する見込みの人
保健師	保健師助産師看護師法第7条第1項に規定する保健師の免許を有する人又は令和9年3月31日までにこの免許を取得する見込みの人

(注) 1 上記の資格・免許等が取得できなければ、採用候補者となっても採用されません。

2 「心理学を専修する学科」とは、「心理学科」、「教育心理学科」、「社会心理学科」等、学科名に「心理学」を冠した学科、または心理学専攻、心理学主専攻、心理学コース等、明らかに心理学を中心に履修したと判断できる専攻分野に該当する学科等が該当します。

3 食品衛生監視員としての任用資格を有する人とは、次のいずれかを満たす人です。

① 都道府県知事の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設(平成27年3月31日以前に厚生労働大臣の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設を含む。)において、所定の課程を修了した者

② 医師、歯科医師、薬剤師又は獣医師

③ 学校教育法に基づく大学若しくは高等専門学校等において医学、歯学、薬学、獣医学、畜産学、水産学又は農芸化学の課程を修めて卒業した者

(なお、畜産学、水産学及び農芸化学については、厚生労働省が定める課程を修めて卒業した人に限りま。資格要件については、厚生労働省の通知「食品衛生管理者及び食品衛生監視員に係る資格要件の取扱いについて(平成16年2月27日食安発第0227003号)」(厚生労働省ホームページ掲載)により定められていますので、十分確認を行ってください。)

④ 栄養士で二年以上食品衛生行政に関する事務に従事した経験を有する者

(3) その他

日本国籍を有しない人については、次のいずれかに該当する人又は令和9年3月31日までに該当する見込みの人に限り受験できます。(ただし、警察行政については日本国籍が必要です。)

- ・ 出入国管理及び難民認定法別表第2の上欄に掲げる永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等又は定住者
- ・ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法による特別永住者

日本国籍を有しない職員は、従事する業務及び職が制限されます。
詳しくは、〈参考1〉「日本国籍を有しない職員の任用について」（8ページ）をご覧ください。

(4) 欠格要件

- 地方公務員法第16条等の規定により地方公務員となることができない人は受験できません。
- ・拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・鳥取県の職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
 - ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
 - ・地方公務員法附則（平成11年12月8日法律第151号）による経過措置としての準禁治産者

4 試験内容

(1) 事務（一般コース）

試験種目	配点	内 容
第1次試験	教養試験	150点 [多肢選択式・・・50問 2時間30分] 公務員として必要な一般的な知識及び知能（社会科学・人文科学・自然科学に関する知識、文章理解・判断推理・数的推理・資料解釈等の能力）についての筆記試験
	専門試験	160点 [多肢選択式・・・40問 2時間] 必要な専門的知識についての筆記試験 【出題分野】 政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係
	論文試験	120点 [1問 1時間] 公務員として必要な識見、思考力、表現力等の能力についての筆記試験
	適性検査	— 職務遂行に関する適性についての検査
第2次試験	人物試験	600点 集団討論及び個別面接による人物についての口述試験

- (注) 1 試験の難易度は大学卒業程度です。
2 論文試験、適性検査は第1次試験日に実施しますが、評価等は第2次試験で行います。（第1次試験合格者のみ採点・判定します。）
3 第2次試験は第1次試験合格者に対して行います。
4 第2次試験の個別面接は、各人同一日に2回実施します。
5 試験種目のうち、いずれかの試験種目を欠席又は棄権した場合は、採点対象外となります。
6 論文試験の過去3年間の問題並びに教養試験の例題及び専門試験の例題は、鳥取県職員採用のホームページに掲載します。

(2) 事務（総合分野コース）

試験種目	配点	内 容
第1次試験	教養試験	100点 [多肢選択式・・・50問 2時間30分] 公務員として必要な一般的な知識及び知能（社会科学・人文科学・自然科学に関する知識、文章理解・判断推理・数的推理・資料解釈等の能力）についての筆記試験
	エントリーシート試験	100点 [2時間] 自身の知識、能力等を活かして鳥取県をどのように良くしていきたいか、それらの知識、能力等が発揮された経験等のテーマで出題します。（事前提出ではなく、第1次試験当日に試験会場で記入します。具体的な質問事項は、第1次試験当日に提示します。なお、試験時間中に資料等を見ることはできません。） ※エントリーシートは、第2次試験の人物試験の参考資料としても使用します。
	論文試験	120点 [1問 1時間] 公務員として必要な識見、思考力、表現力等の能力についての筆記試験
	適性検査	— 職務遂行に関する適性についての検査
第2次試験	人物試験	600点 集団討論及び個別面接による人物についての口述試験

※(注)については、(1)と共通。

(3) 技術・専門職

試験種目	配点	内 容
第1次試験	専門試験 ※出題分野は別表のとおり	300点 [多肢選択式・・・40問 2時間] 必要な専門的知識についての筆記試験 ※「土木」は、出題数は45問で、このうち35問が必須解答、残りの10問(土木分野、農業土木分野 各5問)の中から任意の5問を選択解答
	論文試験	120点 [1問 1時間] 公務員として必要な識見、思考力、表現力等の能力についての筆記試験
	適性検査	— 職務遂行に関する適性についての検査
第2次試験	人物試験	600点 集団討論及び個別面接による人物、専門的知識についての口述試験

※(注)については、(1)と共通。

〈別表〉 専門試験出題分野

職 種		出 題 分 野
社 会 福 祉	福 祉 コ ー ス	社会福祉概論（社会保障を含む。）、社会学概論、心理学概論（社会心理学を含む。）、社会調査
	心 理 コ ー ス	一般心理学（心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。）、応用心理学（教育心理学・産業心理学・臨床心理学）、調査・研究法、統計学
薬 剤 師	公衆衛生コース	物理・化学・生物、衛生、薬理、薬剤、病態・薬物治療、法規・制度、実務
総 合 化 学	環境衛生コース	数学・物理・情報、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学
	食品衛生コース	一般化学、分析化学、有機化学、生物有機化学、生物化学、土壌学・植物栄養学、食品科学、応用微生物学
保 健 師		公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論
農 業		栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般
林 業		森林政策・森林経営学、造林学（森林生態学、森林保護学を含む。）、林業工学、林産一般、砂防工学
土 木	一 般 コ ー ス	数学・物理・情報、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物
畜 産		家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜飼養学、家畜栄養学、飼料学、家畜管理学、畜産物利用学、畜産経営一般
建 築		数学・物理・情報、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工
電 気		数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学

(4) 警察行政

試験種目	配 点	内 容
第 1 次 試験	教養試験	150点 [多肢選択式・・・50問 2時間30分] 公務員として必要な一般的な知識及び知能（社会科学・人文科学・自然科学に関する知識、文章理解・判断推理・数的推理・資料解釈等の能力）についての筆記試験
	論文試験	200点 [1問 1時間] 公務員として必要な識見、思考力、表現力等の能力についての筆記試験 ※論文試験は、第2次試験の人物試験の参考資料としても使用します。
	適性検査	— 職務遂行に関する適性についての検査
第 2 次 試験	人物試験	500点 個別面接による人物についての口述試験

(注) 1 試験の難易度は大学卒業程度です。

2 論文試験、適性検査は第1次試験日に実施しますが、評価等は第2次試験で行います。（第1次試験合格者のみ採点・判定します。）

3 第2次試験は第1次試験合格者に対して行います。

4 第2次試験以降の手続きは警察本部が実施します。

5 試験種目のうち、いずれかの試験種目を欠席又は棄権した場合は、採点対象外となります。

6 論文試験の過去3年間の問題及び教養試験の例題は、鳥取県職員採用のホームページに掲載します。

◆「自己紹介書」の第1次試験会場での提出について◆

ホームページに掲載の「自己紹介書」に所定事項を記入し、第1次試験当日に必ず持参のうえ、提出してください。第1次試験に合格された場合に第2次試験で使用します。

【記入上の注意】

①「自己紹介書」の様式を鳥取県職員採用のホームページ「試験情報」欄の「令和8年度 大学卒業程度：夏試験（事務（一般コース、総合分野コース）、技術・専門職、警察行政）」のページからダウンロードしてください。（<https://www.pref.tottori.lg.jp/326761.htm>）

職種により様式が異なりますのでご注意ください。

②黒のボールペン又はパソコンにより、全ての項目を記入してください。

3ページ（事務（総合分野コース）については2ページ）で作成してください。（ページを増減しないようご注意ください。）

③社会福祉、薬剤師、総合化学（食品衛生コース）及び保健師の方は、受験資格とされている資格等（取得見込み含む）を必ず記入してください。

④提出していただいた自己紹介書は返却しません。第2次試験に必要となることのあるため、各自必ず控えをとっておいてください。

5 第1次試験合格者及び採用候補者の決定方法

(1) 決定方法

第1次試験合格者は下表のとおり決定します。

また、採用候補者は第1次試験の得点にかかわらず、下表のとおり決定します。

	事務 (一般コース)	事務 (総合分野コース)	技術・専門職	警察行政
第1次試験合格者の決定方法	教養試験と専門試験の得点を合計した得点の高い順に決定	教養試験とエントリーシート試験の得点を合計した得点の高い順に決定	専門試験の得点の高い順に決定	教養試験の得点の高い順に決定
採用候補者の決定方法	第1次試験で実施する論文試験と第2次試験で実施する人物試験の得点を合計した得点の高い順に決定			

※教養試験、専門試験、論文試験及び人物試験にはそれぞれ一定の基準があり、この基準に満たない場合は、合計得点に関わらず不合格とします。

※事務(総合分野コース)について、教養試験で設定された基準に満たない場合は、エントリーシート試験の採点は行わず、不合格とします。また、エントリーシート試験には一定の基準があり、この基準に満たない場合は、教養試験との合格得点に関わらず不合格とします。

(2) 証明書等

採用候補者の決定後、採用までに受験資格の確認のため資格証明書等を提出していただく場合があります。

なお、申込書等の記載事項に虚偽、錯誤又は脱漏があると、採用されない場合があります。

また、令和8年12月25日までに施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律(以下「こども性暴力防止法」という。)に基づき、こどもに接する業務に従事する場合は、特定性犯罪の前科の有無を確認するための犯罪事実確認が必要となります。

特定性犯罪の前科がある場合(特定性犯罪事実該当者の場合)は、こども性暴力防止法に基づき、当該業務に従事させないこと等の措置を講じる必要があるため、本試験の最終合格後、任命権者による採用手続き等の過程において、誓約書や履歴書等により、特定性犯罪の前科の有無を確認することがあります。

6 第1次試験合格者及び採用候補者の発表

(1) 事務、技術・専門職

第1次試験合格者及び採用候補者の受験番号をホームページに掲載し、併せて県庁本庁舎の1階屋内掲示板に掲示します。

第1次試験合格者発表については、郵送による通知は行いませんので必ずホームページで、ご自身の合否、第2次試験の日時及び提出書類等を確認してください。なお、採用候補者には併せて郵送により通知します。

(2) 警察行政

第1次試験合格者及び採用候補者の受験番号をホームページに掲載し、併せて県庁本庁舎及び警察本部庁舎の1階屋内掲示板に掲示します。

第1次試験合格者発表については、郵送による通知は行いませんので必ずホームページで、ご自身の合否、第2次試験の日時及び提出書類等を確認してください。なお、採用候補者には併せて郵送により通知します。

7 試験結果の開示等

この採用試験の結果については、鳥取県個人情報保護条例第14条第1項の規定により、次の表のとおり人事委員会事務局及び警察本部警務部警務課の窓口で開示を請求することができます。

警察行政の第2次試験の開示手続き等の詳細については、鳥取県警察本部警務部警務課人事第二係(警察本部(代表)0857-23-0110)までお問い合わせください。

試験の開示手続き等の問い合わせ及び試験結果の開示の請求は、平日午前8時30分から午後5時15分までの間の受付となります。

開示対象の試験	職種	開示請求ができる人	開示の内容※	開示期間	開示場所
第1次試験	事務(一般コース、総合分野コース)	受験者本人	教養試験、専門試験(事務(総合分野コース)にあつては、エントリーシート試験)の得点、合計得点及び順位	第1次試験合格者発表日から1年間	鳥取県人事委員会事務局(県庁第二庁舎7階)
	技術・専門職		専門試験の得点及び順位		
	警察行政		教養試験の得点及び順位		
第2次試験	警察行政以外の職種	受験者本人	論文試験、人物試験の得点、合計得点及び順位	採用候補者発表日から1年間	鳥取県警察本部警務部警務課(警察本部庁舎3階)
	警察行政				

※いずれかの試験において成績が設定された基準に満たなかった場合には順位はありません。

試験結果の開示の請求は、受験者本人が運転免許証、学生証等の写真により本人であることが確認できるものを携帯して、直接開示場所へおいでください。電話、はがき等による請求では開示できませんので注意してください。

また、希望者には郵送により試験結果を通知しますので、通知を希望する受験者は、第1次試験日当日に110円分の切手を貼った受取先明記の通知用封筒〔長形3号（12.0 cm×23.5 cm）〕を持参してください。試験当日に通知用封筒を持参しなかった場合は、郵送による通知はできません。

8 採用方法、給与及び勤務時間等

(1) 採用方法

ア 事務、技術・専門職

採用候補者は、鳥取県人事委員会が作成する採用候補者名簿に成績順に登載されます。

任命権者（知事・教育委員会等）は、採用を希望する年度の前年度に面談（令和9年度採用希望者を除く）、受験資格の確認等を行い、欠員等の状況を考慮しながら、名簿に登載された人のうちから、採用者を決定します。

イ 警察行政

採用候補者は、鳥取県警察本部長が作成する採用候補者名簿に成績順に登載されます。

鳥取県警察本部長は、欠員等の状況を考慮しながら、名簿に登載された人のうちから、採用者を決定します。ただし、令和10年度に採用を希望する場合は、令和9年度に面談及び受験資格の確認を行い、欠員等の状況を考慮しながら、名簿に登載された人のうちから、採用者を決定します。

※ 採用候補者名簿は、名簿確定の日から原則として5年間（警察行政は2年間）有効です。

(2) 採用時期

原則として採用を希望する年度の4月1日の予定ですが、欠員等の状況によっては、それ以前に採用されることもあります。

(3) 給与

ア 初任給（月額）

① 事務、警察行政 237,600円

② 薬剤師 6年制大学卒：249,200円～262,600円 4年制大学卒：237,600円～246,400円

③ その他の職 237,600円～246,400円

※給料は配属先により異なります。

※一定の職歴等がある人は、その経歴に応じて所定の金額が加算されます。

※大学院修了などの学歴がある人は、これより高い額になります。

イ 昇給

原則として毎年1回、4月1日に行われます。

ウ 諸手当

扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、時間外勤務手当などが、それぞれの条件に応じて支給されます。

※令和8年4月1日現在。採用時までには給与改定等があった場合は、それによります。

(4) 勤務時間、休日、休暇

ア 勤務時間

午前8時30分から午後5時15分まで（休憩時間60分）

※勤務場所によって異なる場合があります。

※フレックスタイム制を導入しており、時差勤務も可能です。

イ 休日

土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

※勤務場所によって異なる場合があります。

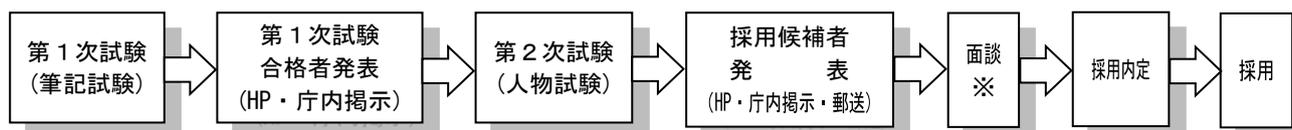
ウ 休暇等

年次有給休暇（年間20日。1時間単位で取得可能）、特別休暇（結婚、出産、育児関係、夏季他）、病気休暇など

(5) 勤務場所における受動喫煙防止措置等

敷地内禁煙

【申込から採用までの流れ】



※令和9年度採用希望者を除く

(事務及び技術・専門職)



(警察行政)



9 受験申込手続



鳥取県の電子申請サービスのトップページ (<https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/>) し、画面上の注意事項に従って申し込んでください。

にアクセス

申込みができる職種は1つに限ります。

また、受付期間終了後は、申込内容の変更はできません。

* 注意事項

- ・ 受験票作成にプリンタが必要です。お持ちでない場合はコンビニエンスストアのプリントサービス等をご利用いただくか、郵送により申込みをお願いします。
- ・ ご使用の機器や環境によっては、一部対応できない場合があります。

【申込手順】

①パソコン、スマートフォンの環境設定

「pref-tottori@apply.e-tumo.jp」からのメールを受信できるように設定してください。

なお、スマートフォン以外の携帯電話からの申込みはできません。

②受験申込み

申込みが完了すると、「申込完了通知メール」、「審査完了通知メール」の電子メールが順次、申込みの際に登録したアドレスに送信されます。申込後直ちに「申込完了通知メール」の電子メールが届かない場合又は申込後2日(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)経っても「審査完了通知メール」の電子メールが届かない場合は、鳥取県人事委員会事務局までお問い合わせください。

これらの電子メールに記載されている整理番号とパスワードは受験票作成の際に必要ですので、メールを削除しないように注意してください。

③受験票の作成 ※5月29日(金)頃に申込みの際に登録したアドレスに電子メールが送信されます。

次の方法により受験票を自分で作成し、試験当日に持参してください。

- ・ 「受験票作成依頼メール」の電子メールが届いたら、鳥取県の電子申請サービスのトップページ (<https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/>) にアクセスし、画面上部にある「申込内容照会」をクリックします。
 - ・ 「申込完了通知メール」に記載されている整理番号とパスワードを入力し申込内容を表示させます。
 - ・ 受験票様式(PDFファイル)をダウンロードのうえ印刷します。
 - ・ 印刷した様式から切り取り線に沿って受験票を切り取り、写真を貼ります。
- ※「受験票作成依頼メール」は、5月29日(金)頃に送信されます。

【電子申請サービスでの申込みができない方】

110円分の切手を貼った受取先明記の返信用封筒〔長形3号(12.0cm×23.5cm)〕を同封の上、4月23日(木)まで(必着)に鳥取県人事委員会事務局に受験申込書の請求をしてください。

受験申込書による受験申込みも5月14日(木)午後5時までに鳥取県人事委員会事務局に到着したものに限り受け付けます。

[受験申込書の請求先]

鳥取県人事委員会事務局

〒680-8570 鳥取市東町一丁目271 県庁第二庁舎 電話 0857-26-7553・7552

※封筒の表に赤字で「大卒(夏試験)申込書請求」と書いてください。

10 受験上の配慮について

- (1) 視覚障がい等の程度により、拡大文字による試験、解答時間の延長等の措置が講じられる場合があります。
- (2) 身体の障がい等があるため、着席位置の指定、車椅子の使用等、受験の際に何らかの措置を希望される方及び補聴器を使用される方は、あらかじめ申し出てください(事前の申出及び許可が必要です)。
- (3) 上記(1)(2)の措置による受験を希望される方は、準備の都合上、5月14日(木)午後5時までに必ず鳥取県人事委員会事務局に申し出てください。申出の内容や程度を確認の上、対応します。場合によっては、障がいの程度を証明する書類を提出していただくことがあります。

また、内容によっては、試験実施上、配慮できない場合があります。

なお、5月14日(木)午後5時以降に上記の措置を希望されても認められない場合がありますのでご注意ください。

11 個人情報の取扱い

本試験の実施に際して収集した個人情報については、次の目的以外には利用しません。

- ① 採用試験及び採用に関する事務に利用します。
- ② 今後の募集及び採用のための資料として利用します。
- ③ 採用候補者の個人情報は、任命権者(知事・教育委員会等)に提供し、採用に関する事務に利用します。

〈参考1〉日本国籍を有しない職員の任用について

- 1 日本国籍を有しない職員は次の業務及び職には就くことができません。

〔代表例〕

(1) 公権力の行使に該当する業務

- ア 許可、認可、免許等処分に関する事務（各種営業許可、開発許可、建築確認等）
- イ 報告の徴収、検査に関する事務（保健医療機関等に関する報告の徴収、立入検査等）
- ウ 県税の賦課決定、徴収、滞納処分に関する事務
- エ 補助金・交付金の交付、貸付金の貸付けの決定に関する事務
- オ 審査請求に対する裁決に関する事務
- カ そのほか、個人、法人、その他の団体の権利義務に直接具体的な効果を及ぼす事務

(2) 公の意思形成への参画に携わる職

本県行政について、企画、立案及び決定に参画する職とし、本庁課長以上の職、地方機関の長などが該当します。ただし、専ら団体指導の業務に従事する職は除くものとします。

2 日本国籍を有しない人で、採用時に就労に制限のない在留の資格を有していない人は、採用されません。

〈参考2〉各職種における前回の鳥取県職員採用試験（大学卒業程度）実施結果

令和7年5月（キャリア総合コース・早期枠）、6月（キャリア総合コース・早期枠以外）、10月（追加募集）実施

職 種		第1次試験 受験者数 (A)	第1次試験 合格者数	採用候補者数 (B)	競争倍率 (A/B)	
事務	一般コース	43	33	20	2.2	
	総合分野コース	19	18	12	1.6	
	キャリア総合コース	1回目	113	70	47	2.4
		2回目	70	33	18	3.9
社会福祉	福祉コース	1回目	13	12	7	1.9
		2回目	1	1	0	-
	心理コース	1回目	1	1	1	1.0
		2回目	3	3	1	3.0
薬剤師	公衆衛生コース	1回目	2	2	2	1.0
		2回目	1	1	1	1.0
総合化学	食品衛生コース	1	1	1	1.0	
	保健師	12	5	2	6.0	
農業	1回目	17	13	10	1.7	
	2回目	3	3	1	3.0	
林業	1回目	10	10	6	1.7	
	2回目	2	2	1	2.0	
土木	早期枠	6	5	4	1.5	
	通常枠	1回目	1	1	1	1.0
		2回目	0	0	0	-
畜産	1回目	5	3	3	1.7	
	2回目	0	0	0	-	
建築	1回目	2	2	1	2.0	
	2回目	2	2	2	1.0	
電気	1回目	4	1	1	4.0	
	2回目	2	1	0	-	
	警察行政	16	12	2	8.0	

令和6年6月実施

職 種		第1次試験 受験者数 (A)	第1次試験 合格者数	採用候補者数 (B)	競争倍率 (A/B)
総合化学	環境衛生コース	3	2	1	3.0

第1次試験に関する注意事項

- 1 試験当日は、必ず試験開始時刻までに掲示や係員の指示に従って試験室に入室してください。
- 2 受験の際は受験票、自己紹介書、筆記用具（HB又はBの鉛筆、よく消える消しゴム）、昼食（事務、警察行政の受験者のみ）、時計（計時機能だけのものに限り、試験時間中に携帯電話、スマートウォッチ等の機能が付いた電子機器類を時計として使用することは認めません。）を持参してください。
- 3 試験会場及び試験会場周辺に試験用の駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してお越しください。
- 4 試験実施に関する緊急連絡事項がある場合は、鳥取県職員採用のホームページ、SNS及びメールマガジン『鳥取県職員採用試験情報』でお知らせしますので、事前に確認の上、試験会場へお越しください。

試験に関する変更、お願い、感染症への対応等については鳥取県職員採用のホームページで随時お知らせしますので必ず事前にご確認の上受験してください。

鳥取県職員採用 HP はこちらから

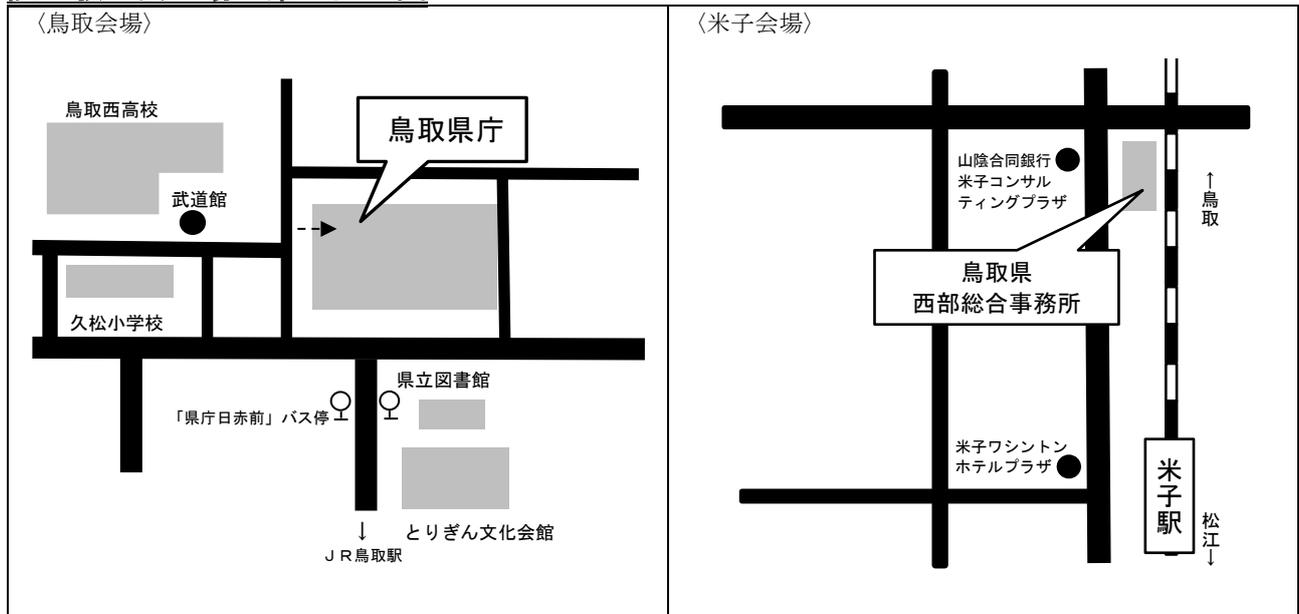


5月10日(日)実施予定の大学卒業程度(事務(キャリア総合コース)、土木(キャリア総合コース))は、別途、3月2日(月)から4月3日(金)まで募集しています。

こちらをご覧ください



試験会場案内図



【鳥取県庁】

J R鳥取駅より徒歩約25分
 バス「県庁日赤前」下車徒歩約5分
 ※武道館側入り口からお入りください。

【鳥取県西部総合事務所】

J R米子駅より徒歩約15分
 ※試験当日は、1号館裏玄関から入場してください。
 (試験当日は案内図を掲示します。)

※東京会場及び大阪会場については、決定次第、鳥取県職員採用のホームページ等でお知らせします。

●鳥取県人事委員会からのお知らせ●

★職員採用試験に関する情報や説明会の開催情報を配信しています！

メールマガジン「鳥取県職員採用試験情報」
 Facebook X(旧:Twitter) LINE Instagram
 ★こちらもあわせてご覧ください！

登録はこちらから



土木の仕事
ホームページ



農業土木の仕事
ホームページ



農地・水保全課
Facebook



森林・林業振興局
Facebook



技術企画課
Facebook

★バスキタ！

県内の公共交通機関の経路や時刻表が検索できます。



●鳥取県ではこんな人材を求めています●

求められる「鳥取県職員像」

協働と連携により、地域の発展に貢献する職員

- 公平・公正な職務遂行に 使命感・誇り(志)・意欲を持って取り組む職員
- 円滑なコミュニケーションにより 組織の内外で連携を図る職員
- 地域・組織の課題やその解決策について 自ら進んで考え、行動する職員
- 地域を支える「人材」として 成長し続ける職員